

教育委員会だより

私たちは、我が子の小学校入学と同時に、当然のようにPTA活動に参加してきましたが、全国的には「役員の選出が難しい」「行事への参加者が少ない」など、PTAの運営が年々厳しくなっているようです。

さて、曾於市のPTAの現状はどうなのでしょう。今回は、改めてPTAについて考えてみたいと思います。

PTAはいつ始まったの？

PTAの歴史は古く、戦後間もない昭和23年には、各学校にPTAの前身である「父母と教師の会」が結成され、昭和27年には日本PTA全国協議会が発足し、PTAという名称が一般的に使われるようになりました。

曾於市立の学校でも、この時期にPTAが設立され、学校の教育活動に対する支援が熱心に行われました。この当時の学校のピアノの多くが、PTAからの寄贈によるものでした。

「PTA」はどんな組織なの？

PTAの目的は、「会員である保護者と教師が、子どもの健全な育成と幸福を目指して、お互いに学習し合い、よい保護者、よい教師になることに努める」となっています。保護者と教師が対等な関係で、子どもの健全育成を目指す組織がPTAなのです。

また、PTAは、原則任意加入となっています

が、PTAの目的や性格をよく理解し、それに賛同する保護者や教師が会員になることが、子どもたちにとって望ましいあり方といえます。

学級PTAへの参加状況は？

学校の規模や校種によって、参加状況は異なりますが、小学校は、小規模校がほぼ9割以上、大規模校が7割程度となっています。また、中学校は5割前後と小学校より少なくなっています。なお、小学校ともに、授業参観への参加は多いのですが、学級PTAへの参加が少ない状況となっており、参加率の向上が大きな課題となっています。

各学校の特色あるPTA活動の様子



諏訪小：芋植え体験



恒吉小：そば打ち体験



大隅南小：門松づくり



穂小：地引網体験



末吉中：緑門づくり



深川小：ミニキャンプ



菅牟田小：鬼火たき



高岡小：親子キャンプ



光神小：親子星空観測会

子どもたちの成長を支えるPTA活動

社会構造の変化によって、共働き世帯が増え、PTA活動への参加が厳しくなっている状況はありますが、子どもたちの幸せを願うPTAの趣旨は、時代が変わってもかわりません。これからも、PTAへのご協力をお願いします。

夏季休業中の学校閉庁の実施について

曾於市教育委員会では、今年の夏季休業期間に市立小中学校において、教職員の健康増進と心身のリフレッシュを目的に、学校閉庁日を計画しています。

学校閉庁日には、学校の通常業務を休止します。児童生徒の登校および部活動もありません。なお、実施の決定は、各学校で判断しますので、詳細は各学校にお尋ねください。

緊急時の連絡については、学校長宅か教育委員会（099-482-5957）までお願いします。

■実施予定日 8月12日、15日

皆さんのご理解とご協力をお願いします。